



毎年新しいことにチャレンジ!!



横瀬町議会だより

No.86 2010.4.15発行



生き生き3Bクラブ
〔会員 21名 代表 浅見シヅ江〕

私たちは中村昌江先生のご指導のもと、日々健康であることを願い、月2回「生き生き3B体操」に励んでいます。

秋の文化祭を目標に毎年新しいことに挑戦し、全員楽しみながらパワー全開で頑張っています。

環境保護のため再生紙を使用しています

一般質問
4名が登壇

6

陳情実る 新田橋への
歩道設置が決定

4

一般会計の当初予算は
32億円

2

2月臨時会・3月定例会

議会を傍聴しませんか

次回の定例会は6月の予定です

お問い合わせ 議会事務局 (TEL0494-25-0119) へ

発行：横瀬町議会 編集：議会だより編集委員会

〒368-0072 埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬4545番地 TEL 0494-25-0119 FAX 0494-23-9349

一般会計の当初予算は32億円

ほぼ前年並み

子ども手当に1億6600万円 緊急雇用創出に4900万円(48名を予定)

3月定例会は、平成21年度最終補正予算や新年度予算、条例改正など、合計22議案を審議し、原案どおり可決いたしました。

一般会計予算の特徴

子ども医療費の支給対象者拡大など、きめ細かな配分

「合併をしないまちづくり」により、想定していた予算より今回も大分多いものとなっています。

歳入については、昨今の景気動向により町税収入が2900万円の減収となりましたが、地方交付税は4400万円増の6億9500万円となりました。

また、子ども手当や緊急雇用創出のための国・県支出金が2億9700万円と大幅な増額となりました。

歳出は、給食調理場関連事業の完了に伴い、普通建設事業費が大幅に減少しましたが、今年度の重点施策のキーワードである「魅力・絆・希望」を求めた諸事業の展開として、子ども医療費の支給対象者拡大や特定健康診査の無料化、子育て世代の移住・定住の促進策など、きめ細かな配分となっています。

町に問う！新年度予算

主な質疑

一般会計

問 芦小の空き教室利用

答 芦小空き教室の利用について伺う。

問 学力向上対策

答 小中学校生徒の学力向上対策はどうか。

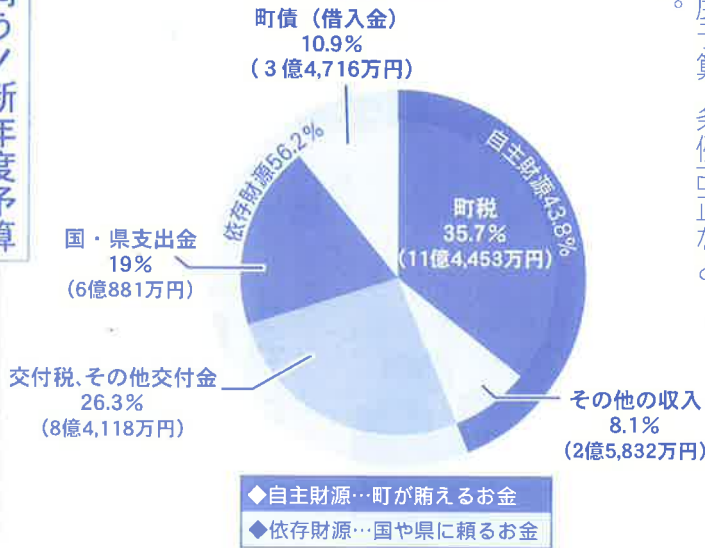
問 子ども手当

答 子ども手当の財源はどうか。

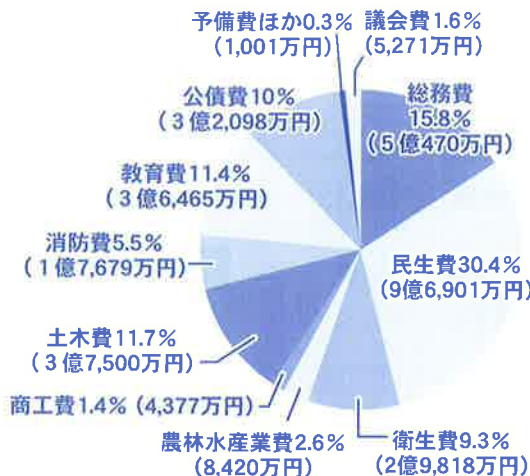
問 介護保険のミニデイサービスを月1〜2回予定しています。管理人を1名置いています。

答 緊急雇用対策費の活用で、小中学校は学級支援員を4名から8名に増員しました。中学校は支援員を4名雇用します。

歳入



歳出



道の駅全景

一般会計、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療の各当初予算に対する討論

反対です

大野隆雄

国の悪政が歯止めとなり、板ばさみになっている

町執行部が福祉の増進のため、行政サービスの向上を目指す真摯な努力は評価しますが、国の悪政が歯止めとなり、板ばさみとなっている状況です。

個々に言えば、人口増、高齢者対策、町おこし、治山治水、地産地消、耕作放棄地などに資する具体策に乏しく、時には勇気が必要です。そして、国民健康保険税、介護保険料などの負担増に町民は悲鳴を上げているのが現状です。

しかし、日々の生活は待たなしです。国の施策を国民本位に変えるため、立場立場で改善の声を出し、他自治体とも力を合わせ、福祉の増進のためお互いが行動することを訴え、反対討論とします。

賛成です

町田勇佐久

期待の持たれる編成

一般会計の予算は、景気の低迷する中、前年度比1.1%減の32億円が計上されました。また、重点施策として「第5次総合振興計画」を着実に実現していくための土台固めを念頭に、「魅力を高めるまちづくり」「絆を深めるまちづくり」「希望に充ちたまちづくり」の3つの重点施策を掲げ、観光資源である道の駅周辺や、武甲山の登山道整備、また、こども医療費の助成を中学3年生まで拡大しています。

さらに従来からの実施事業である住宅用太陽光発電システム設置費補助事業、耐震改修補助事業が追加されたこと等、期待の持たれる編成がされていると思います。執行部の努力に感謝申し上げ、賛成討論とします。

平成22年度 当初予算の規模

歳出分	予算額	前年度増減額	増減率
一般会計	32億円	▲3,500万円	▲1.1%
特別会計	国民健康保険特別会計	▲2,489万円	▲2.5%
	介護保険特別会計	489万円	0.8%
	後期高齢者医療特別会計	108万円	1.2%
	老人保健特別会計	0円	0%
	下水道特別会計	▲1億3,606万円	▲35.5%
水道事業会計(収益的収支)	2億3,263万円	▲508万円	▲2.1%
〃 (資本的収支)	6,092万円	▲7,364万円	▲54.7%

(単位：万円、未満切り捨て)

特別会計予算の特徴
予防医療の充実が求められている国民健康保険特別会計と介護保険特別会計

国民健康保険特別会計、介護保険特別会計において高い予算額の数値を示しており、両会計とも予防医療の充実が求められています。

また、後期高齢者医療特別会計においては、若干の増加を見込んでいます。

下水道特別会計は、水質管理センターの建設工事が終わったことにより、大幅な減額となりました。

水道事業会計は、年々給水収益が減少する中で、運営となります。資本的収支については、老朽石綿管の布設替えも終わりに近づき、大幅な減額となりました。

ているか。

問 国と県から1億4846万円、町の負担は1850万円です。対象者は1280人です。

水道組合

問 芦ヶ久保赤谷水道組合は、町営水道にするのか。

答 町営化するには、給水区域の認可変更や、統合簡易水道施設整備計画を作成する必要があります。

今年度は、そのための作業を委託し、準備を進めていきます。

有害鳥獣調査

問 有害鳥獣調査委託について何う有害鳥獣による被害状況の確

認や、サルなどの出没ルートの解明などの調査をしてもらいます。

交付金

問 中山間地域等直接支払制度交付金について何う。

答 協定を結んでいる寺坂・後田・芦ヶ久保地区で、草刈りや農道などの整備、農機具や花苗の購入などに使われています。

雇用対策

問 緊急雇用対策の総予算はどれくらいか。

答 4921万2000円で48名分です。

特別会計

国民健康保険

問 国の補助率が低いようだが、このため、他市町でも財源がひっぱくしています。

後期高齢者医療

問 保険料率の値下げの理由は何か。

答 平成20年、21年の剰余金を、平成22年、23年の保険料に反映させためです。

陳情が実る

町道9号線 新田橋への歩道設置が決定

平成19年6月定例会

平成19年6月22日、「新田橋への歩道設置について」の陳情が第5区長ほか8名より出されました。

陳情の内容

住民、児童の利用がある中で、大型車の通行や観光の時期などは大変危険であるため。

平成19年9月定例会 陳情を採択

平成22年3月定例会

平成21年度補正予算により「国の地域活性化・きめ細かな臨時交付金」補助を利用した7,723万8,000円が提案され、可決しました。

平成22年度の早い時期に事業が開始されます。メンテナンスなど後年度に負担がかからない工法で実施します。



通行どめや河川の流りに支障が出ないように、事業を実施します



主な質疑

子ども手当

問 子ども手当の国からの指示と方向性は。

答 4月からスタートとなり、中学までの1,200人くらいが対象です。

公用車購入の考え方

問 公用車・自動車購入の基本的な考え方は。

答 購入には基準があり、①10年経過した車、②走行距離10万キロ以上、③エンジントラブルが絶えない、を条件としています。グレードは最低のものとしませんが、町長車、消防車、給食配送車は除くとしています。

横中の学力向上支援事業

問 横中の学力向上支援事業で英語指導助手委託料が減っているのはなぜか。

答 新学習指導要領の改訂のため、英語指導時間が年間20日間減ったことによるものです。

チャイルドシート

問 チャイルドシート購入の補助申請は何件か。

答 平成21年18件、20年16件、19年は27件です。

道路反射鏡

問 道路反射鏡予算が減額となっているのはなぜか。

答 当初は5基分みていたが、要望は3基でした。今後、曇らないカーブミラーも考慮していきます。

役場トイレ

問 役場トイレ改装の中身は。

答 1階に洋式トイレを設置しましたが、2・3階は未設置なので、同様に設置したい。国の交付金を超えない範囲としました。



新婚家庭への家賃補助

問 新婚家庭への家賃補助の実績はどうか。

答 平成21年15件、20年17件、19年21件です。今後とも啓発していきたい。

成人検診等

問 成人検診、新型インフルエンザ予防接種費用軽減事業、妊婦健康診査などで減額があるがなぜか。

答 減額理由としては、昨年度実績などを参考にし、ある程度余裕を持って予算計上していること。

また、成人検診などの受診者が予測よりも少なかったことなどが挙げられます。

管外保育料

問 管外保育料はなぜ減額になったのか。

答 管外保育料があると町の負担が増えます。町保育所の充実に努めた結果だと思えます。

